

大阪湾の磯の生き物観察シート

No.8 貝じゃないよ！これでもエビ・カニ（^{こうかくるい}甲殻類）のなかま

みなさんは海でこんな生き物をみたことはありませんか？ 写真はそれぞれクロフジツボ、イワフジツボ、カメノテというフジツボのなかまです。



クロフジツボ



イワフジツボ

かれらは^{かた}固い^{から}殻におおわれていますが、貝ではありません。れっきとしたエビ・カニ（^{こうかくるい}甲殻類）のなかまです。

うまれたばかりのフジツボは、最初からこのような固い殻をもっているわけではありません。海の中を泳ぎまわり、おとなになる前に^{こちやく}固着する場所を決め、殻をつくりはじめます。殻を少しずつ大きくし、中の体は^{だっぴ}脱皮をくりかえします。月日がたつと写真のすがたになります。

泳ぐための足は^{まんきやく}蔓脚とよばれるプランクトンをつかまえるための足になるのです。



カメノテ

下の写真はヨーロッパフジツボが蔓脚をのぼしている（左）、ひっこめている（右）ようすです。



写真撮影 クロフジツボ・イワフジツボ・カメノテ：石田 惣、ヨーロッパフジツボ：渡部哲也